OpenRTM-aist (Java) - バグ #2273

Windows 64ビット版での動作確認

2011/10/17 08:56 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	**開始日:**	2011/10/17
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:		**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

Windows 64ビット版で動作を確認して、チケットを発行する。

関連するチケット:

関連している RTC Builder - バグ #2284: PACKAGE のビルドでエラーが発生する。	**終了**	**2011/11/09**

履歴

#1 - 2011/10/18 13:35 - 匿名ユーザー

ローカル環境での動作確認(C++)

環境

- OS:windows7 SP1 64ビットOS
- IP:150.29.149.86
- ユーザ:標準ユーザ
- RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
- tools:eclipse342_rtmtools110-rc2_win32_ja
- rtm-naming.bat:"C:\Program Files (x86)\OpenRTM-aist\1.1\bin\rtm-naming.bat"
- ConsoleInComp.exe:"C:\Program Files (x86)\OpenRTM-aist\1.1\examples\C++\ConsoleInComp.exe"
- ConsoleOutComp.exe:"C:\Program Files (x86)\OpenRTM-aist\1.1\examples\C++\ConsoleOutComp.exe"
- RTSystemEditorRCP:"C:\Program Files (x86)\OpenRTM-aist\1.1\OpenRTP\1.1\RTSystemEditorRCP.exe" -data "%USERPROFILE%\workspace"
- java version:"1.6.0_18"
- Java(TM) SE Runtime Environment:(build 1.6.0_18-b07)
- Java HotSpot(TM):64-Bit Server VM (build 16.0-b13, mixed mode)

rtm-naming.bat の実行

正常に実行される。

ConsoleInComp.exe と ConsoleOutComp.exe の実行

正常に実行される。

RTSystemEditorRCPの実行

起動時にjavaの実行環境がない旨のエラーが発生する。(64ビット版のjavaのpathは通してある状態。)
Clipboard01.jpg
以下のurlから32ビット版のjavaをインストールして実行することが可能になりました。
http://java.com/ja/download/manual.jsp

ConsoleIn と ConsoleOut を接続、Activateにしてデータがやり取りできることを確認しました。

他PCとの動作確認(C++)

環境

- PC1
  - IP:150.29.149.86
  - OS:windows7 SP1 64ビットOS
  - ユーザ:標準ユーザ
  - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
- PC2
  - IP:150.29.149.64
  - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
  - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9

- ツール
  - RTSystemEditorRCP

テスト

№	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	NG 001 → OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	NG 002 → OK
5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	NG 003 → OK

NG報告

以下のNGは、

- rtc.conf の corba.endpoint:
- rtm-naming.bat の OMNI_USEHOSTNAME

の設定で解消しました。

001 64ビットOSでネームサーバーとコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがみえない
  rtc.conf を
  naming.formats: %h.host_cxt/%n.rtc
  で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがみえない。

- コンポーネントがゾンビにみえる。
  rtc.conf を
  naming.formats: %n.rtc
  で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがゾンビにみえる。

002 64ビットOSでネームサーバー、32ビットOSでコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがみえない
  rtc.conf を
  naming.formats: %h.host_cxt/%n.rtc
  で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがみえない。

003 32ビットOSでネームサーバー、64ビットOSコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがゾンビにみえる。
  32ビットOSのツールからは、コンポーネントがゾンビにみえる。

Java版のインストール

環境

- OS:windows7 SP1 64ビットOS
- ユーザ:標準ユーザ
- RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1

インストール

"OpenRTM-aist-1.1.0 for Java requires JDK 1.5 or 1.6"が表示され、インストールできない。
64ビット版のJDK1.6をインストール後に、再度、インストーラを実行しても同様。
32ビット版のJDK1.6をインストールすると、インストールが可能となる。

jdk はインストール時に RegistrySearch で確認しているが、32ビット版のレジストリをサーチしているようである。

他PCとの動作確認(Java版)

環境

- PC1
  - IP:150.29.149.86
  - OS:windows7 SP1 64ビットOS
  - ユーザ:標準ユーザ
  - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
  - java version:1.7.0 64-Bit
- PC2
  - IP:150.29.149.64
  - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
  - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
  - java version:1.6.0_21 32-Bit
- ツール
  - RTSystemEditorRCP

テスト

№	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK

他PCとの動作確認(Python版)

環境

- PC1
  - IP:150.29.149.86
  - OS:windows7 SP1 64ビットOS
  - ユーザ:標準ユーザ
  - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
- PC2
  - IP:150.29.149.64
  - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
  - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
- ツール
  - RTSystemEditorRCP

テスト

№	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK

他PCとの動作確認(他プログラミング言語間)

環境

- PC1
  - IP:150.29.149.86
  - OS:windows7 SP1 64ビットOS
  - ユーザ:標準ユーザ

    - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
    - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
    - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
    - java version:1.7.0 64-Bit
    - NameServer:omninames
- PC2
    - IP:150.29.149.64
    - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
    - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
    - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
    - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
    - java version:1.6.0_21 32-Bit
    - NameServer:omninames
- ツール
    - RTSystemEditorRCP

№	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	
1	C++	Java	OK
2	C++	Python	OK
3	Python	C++	OK
4	Python	Java	OK
5	Java	C++	OK
6	Java	Python	OK

RTCBuilderテスト

環境

- CMake 2.8.6
- cmake-2.8-WiX-patch 済み
- WiX 3.0
- VC2010

PACKAGE のビルドでエラー

"C:\Program Files (x86)\CMake 2.8\bin\cpack.exe" -C Debug --config ./CPackConfig.cmake で実行でエラー。

メッセージ

このアプリケーションのサイド　バイ　サイド構成が正しくないため、アプリケーションを開始できませんでした。詳細については、アプリケーションのイベント　ログを参照するか、コマンド　ライン　ツール　sxstrace.exe　を使用してください。

Dependency Walker で cpack.exe を確認したところ、以下のファイルで "Error opening file. 指定されたファイルが見つかりません。(2)" が発生している。

- IESHIMS.DLL
- MSVCR90D.DLL
- MSVCP90D.DLL

本件は チケットを発行。 バグ #2284

#2 - 2011/10/18 15:19 - 匿名ユーザー

- ファイル Clipboard01.jpg を追加

#3 - 2011/10/19 10:34 - 匿名ユーザー

- ファイル Clipboard04.jpg を追加

#4 - 2011/12/12 10:13 - 匿名ユーザー

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

#5 - 2012/03/30 18:32 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更

ファイル

Clipboard01.jpg	23.6 KB	2011/10/18	匿名ユーザー
Clipboard04.jpg	13.5 KB	2011/10/19	匿名ユーザー